

薬事日報
THE YAKUJI NIPPO

薬学生新聞

発行:株式会社薬事日報社
東京本社 〒101-8648
東京都千代田区神田和泉町1
TEL. 03-3862-2141
FAX. 03-5821-8757
大阪支社 〒541-0045
大阪市中央区修道町2-1-10
TEL. 06-6203-4191
FAX. 06-6233-3681
<https://www.yakuji.co.jp/>
<https://ynps.yakuji.co.jp/>

薬剤師の傍ら、アパレル店経営

白衣をファッションで楽しんで

東京・目黒の住宅地に佇むアパレルショップ「Panenka (パネンカ)」。中に入ると、洋服とファッションを心から愛する1人の薬剤師が出迎えてくれた。店舗の主であり、店名にもなっているファッションブランド「パネンカ」を立ち上げた横田遼さんだ。派遣薬剤師として都内の薬局で働く傍ら、週末の土日と木曜日のみ店舗を営業している。店内には、横田さんがデザインし、白衣をアレンジしたパネンカの代名詞ともなっているカジュアルウェア「ホワイトコート」が並ぶ。「白衣を医療現場以外で、ファッションとして楽しんでほしいという思いがあります。普段は薬剤師として白衣を着ているので、もっと便利になってほしいと思うところをデザインに落とし込んでいます」と説明する横田さん。自己資金でパネンカを設立して約2年、昨年度にはついに黒字化を達成した。「今がとても楽しいです。まずは自分が楽しんでパネンカを展開していくのが一番大事。今後もこの調子で私のブランドを気に入ってくれるお客さんが増えれば嬉しいです」と、アパレル店長と薬剤師という二足のわらじをマイペースに楽しんでいるようだ。



機能性とカジュアルさ好評 医療従事者の視点でデザイン

パネンカは、2016年9月にオープンした。医療現場で使われている白衣をモチーフとしてデザインした、機能性と清潔感を兼ね備えたホワイトコートが主力製品となっている。また、手術着から着想を得たワンピース風のコートも女性に人気があるという。店舗販売に加え、全国のアパレルショップ10店舗以上に製品を卸している。

パネンカの服は、横田さんが薬剤師として白衣を着て働く中で、「こんな服があったらいいのに」という素朴な思いをデザイン化している。例えば、薬局で軟膏を練ったり、調剤のピッキング作業をする場合には、白衣の袖が邪魔に感じ、腕をまくって作

業をすることも多い。

「ホワイトコートは、あえて八分袖にして、袖をまくりやすくするために色々工夫しています」と医療従事者ならではのデザインが好評のようだ。

ホワイトコートを購入する客は、多種多様だ。花屋やカフェ、書店、美容院などで働く人のスタッフコートとして活用されていたり、企業が見本市で自社サービスを紹介する際に、自社ブース内で社員が着用するユニフォームとしての需要も増えている。「薬剤師が白衣に求めているものが、他業種のニーズにも結果的につながっていました。見本市でのユニフォームについても、Tシャツやエプロンだと



横田 遼さん

Panenka

ありきたりなので、手頃な値段で外見もかっこいいホワイトコートが選ばれているのだと思います」機能性とカジュアル性が人気だ。

(8ページへ続く)



新卒生限定 10泊12日 ハワイ研修実施!

入社後すぐ!

関西圏を中心に全国へオレンジ・元気薬局を展開

初年度年収 **450~550万**



希望エリアでの勤務OK! 働き方次第で高収入も可能! あなたの頑張りを評価します

グループ会社多数! (株)プチファーマシスト (株)オレンジファーマシー
全国に130店舗展開中 (株)東京オレンジ薬局 (株)けやき (株)ファミリー薬局

インターンシップ参加者募集

オレンジ・元気薬局

検索



薬剤師 国家試験 対策.com

薬剤師を目指す薬学生のための
国家試験対策支援サイトです



ご登録・ご利用完全無料

be89314

検索